

# 01 長年の指導ノウハウを結集した教材

使用教材

- 学習ガイドブック
- 必勝合格宅建士テキスト
- 必勝合格宅建士過去問題集
- 不動産統計資料集
- 中間効果測定テスト

## 学習ガイドブック

### 合格へ向けて、まずは宅建試験を知る!

まずは「学習ガイドブック」を読みましょう。宅地建物取引士の役割から試験概要、各科目別の攻略法など、宅建試験を受験される方にとって必読の内容が盛りだくさん。当講座の教材の特徴や学習の進め方もくわしく説明しています。e-講義の「宅建試験攻略ガイド」「科目別攻略法」も合わせて視聴すれば、合格へ向けた学習前の準備は万全です!



## テキスト わかりやすさを徹底追求! 基礎固めはこの1冊でOK!

当講座のメイン教材は、宅建試験を知り尽くした総合資格学院スタッフ・講師陣の執筆による「必勝合格宅建士テキスト」。長年の指導ノウハウが凝縮されたこの1冊で、試験対策に必要な十分な知識を身に付けることができます! 本書の特徴は……

- ★A5サイズで持ち運びに便利、どこでも学習可能!
- ★重要度アイコン・出題履歴が付いているため、試験の出題傾向がつかめる!
- ★総合資格学院の講師によるアドバイスを随所に収録!

効率的かつわかりやすいテキストで、初学者の方も安心して学習を進められます。



定価 2,800円(税込3,080円)

### 重要ポイントを効率よく学習

章の最初に重要ポイントを掲載。まず何を学習するのがひと目でわかり、要点を押さえた学習ができます。復習や短時間のチェックにも最適です。



### 講師からのアドバイス

講師からの学習に役立つアドバイスを欄外に掲載。実戦で活きる応用力が身に付きます。

### 確実に理解、記憶が必要なポイントは赤文字で表記

学習を進める上で大切なポイントがひと目でわかるため、効率よく学習ができます。

### 出題履歴

過去の本試験における出題履歴を掲載。出題傾向を踏まえて効率よく実力アップ!



### 文章表現にもこだわり

本試験にあわせて、あえて法令に近い表現を採用。

### 重要度アイコン

重要度A~Cの3段階で項目ごとの重要度がひと目でわかります。

### イラストや表を使いわかりやすく解説

問われている内容のイメージがつかみやすく、理解が進み、確実に学力アップ!

### 用語の解説

難解な用語や重要な用語をわかりやすく解説。

## 毎年改訂で最新の出題傾向・法改正に徹底対応!

最新の法改正部分は試験によく出題される最重要ポイント。さらに出題傾向も年々変化していきます。これらの変化に対応するため、当学院では教材を毎年改訂しています。

## 過去問題集 合格に必要な過去問を厳選! ムリなくムダなく実力養成!

宅建試験を攻略するためには、過去問の演習が不可欠です。しかし、過去問と言っても10年間で500問、2,000肢近くの選択肢があり、その中には合否への影響が少ない問題も多く含まれています。当講座で使用する「必勝合格宅建士過去問題集」は、長年の受験指導・試験分析に基づき、合格に必要なと判断した問題を厳選して掲載。わかりやすい解説付きで、ムリなくムダなく効率的な学習が可能です!



定価 2,500円(税込2,750円)

### ひと目でわかる学習履歴

正解できた問題には○、間違えた問題には×、自信のなかった問題には△、あるいは学習した日付を記入するなど、チェック欄を有効活用して繰り返し学習をしましょう。



### ひと目でわかる重要度

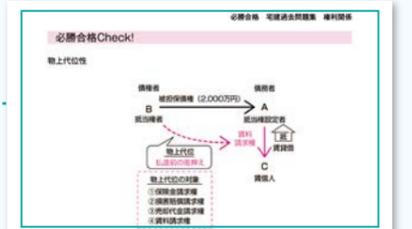
本試験での出題頻度や最新の出題傾向を基に、各出題内容の重要度をA~Cの3ランクで表記。

- 重要度A 必ず理解、記憶しておくべき内容を問う問題
- 重要度B このレベルまでは理解、記憶しておきたい内容を問う問題
- 重要度C 余裕があればチャレンジしておきたい問題

### ひと目でわかる難易度

本試験での一般受験者(当学院受講生以外)の正答率データを基に、各問題の難易度を☆印3段階で表記。

- 難易度 ★(易しい) 本試験での正答率が60%以上の問題
- 難易度 ★★(標準) 本試験での正答率が40%以上60%未満の問題
- 難易度 ★★★(難しい) 本試験での正答率が40%未満の問題



### ひと目でわかる重要知識

よく出題される重要なポイントをまとめた図表を掲載。知識の整理や試験直前の総まとめに有効活用してください。

## 不動産統計資料集

### 過去10年間の試験を分析! 最新の統計資料もカバー!

当講座の不動産統計資料集は、過去10年間の本試験に出題された問題を分析し、作成されています。各項目にはAからCまで3ランクに分類した「重要度」や、各論点についてどの部分をどのレベルまで学習しておくべきかを示した「ナビ」を記載。さらに、穴埋め式のドリルや、最新の統計資料に基づいたオリジナルの予想問題も収録しています。

